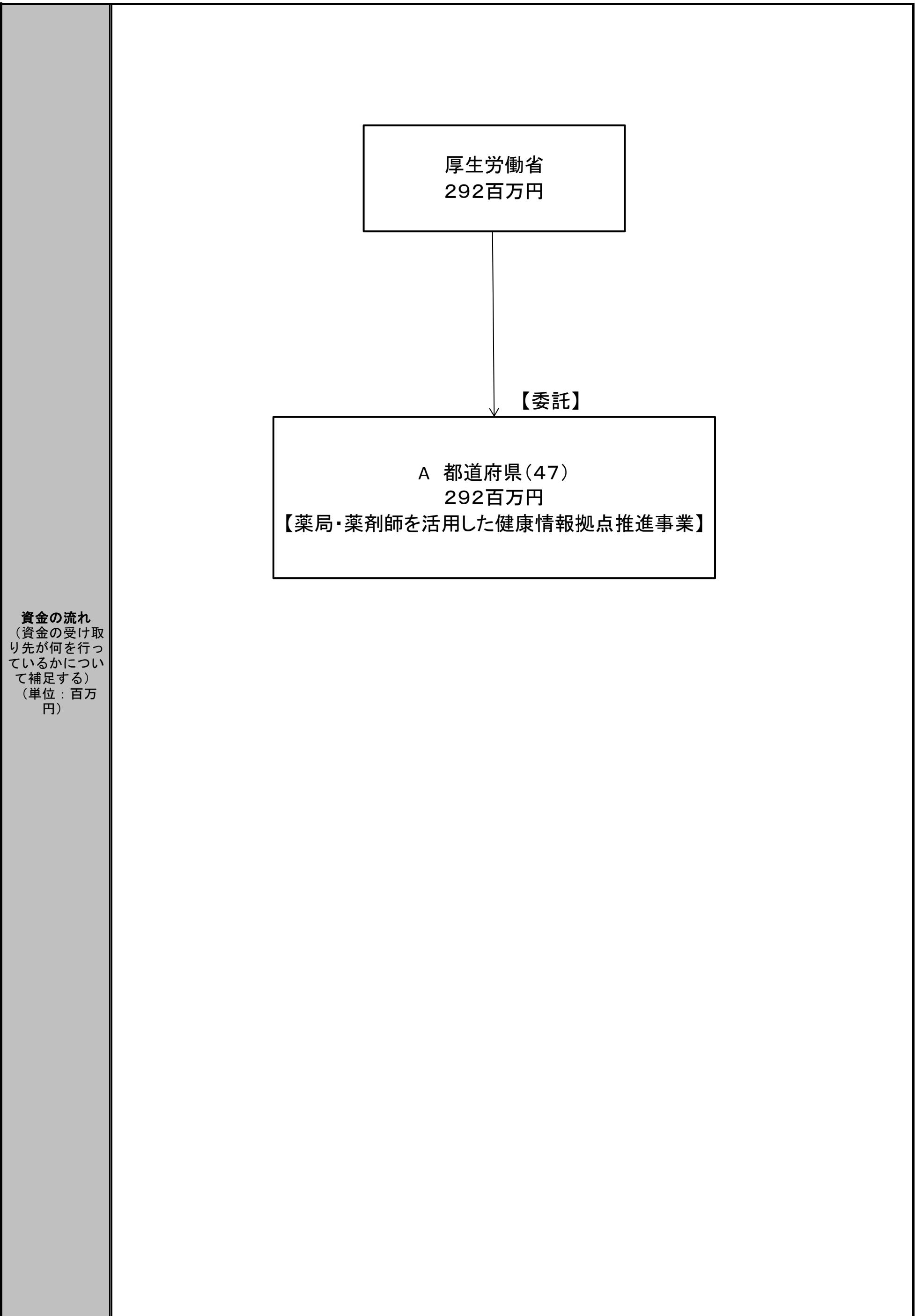


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業		担当部局庁	医薬食品局	作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	総務課	課長 鎌田 光明					
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の実情に沿ったセルフメディケーション(※)の推進や在宅医療に関するモデル事業を実施し、薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点作りを推進することを目的とする。 (※)専門家の適切なアドバイスの下、身体の軽微な不調や軽微な症状を自ら手当てすること。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	薬局を地域に密着した健康情報の拠点として位置づけ、セルフメディケーション等の推進のための事業を実施する。事業の選定に当たっては都道府県に設置する協議会が中心となって地域の実情に応じて国が提供する複数の事業から選択し、モデル的な事業の実施を通じて、地域住民に対するセルフメディケーション等の推進・普及を図る。									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求				
		当初予算					292			
		補正予算								
		繰越し等								
	計					292				
	執行額									
執行率 (%)										
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)			
	各都道府県で地方の実情に沿ったセルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的としており、定量的な成果目標の設定は困難である。		成果実績	-	-	-	-			
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込			
	委託件数		活動実績 (当初見込 み)	都道府県	-	-	-	-		
単位当たり コスト	6.213(百万/47都道府県)		算出根拠	292百万 ÷ 47都道府県 本事業の予算額 ÷ 47都道府県 (平成26年度活動見込み)						
平成 25・26 年度予算内 訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	衛生関係指導者養成等委託費	0	292	新規事業、優先課題推進枠292百万円						
	計	0	292							

事業所管部局による点検										
	項目	評価	評価に関する説明							
国費 必要 投入 性の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	<input type="radio"/>	セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的とした事業であり、国民の予防・健康管理に寄与するものであることから、国費により実施すべき事業である。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	<input type="radio"/>	地域の実情に応じて選択できるような形で複数メニューを国が提供し、モデル的な事業実施を通じて、セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ろうとする事業であり、国において実施すべき事業だといえる。							
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	<input type="radio"/>	セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的とした事業であり、優先度の高い事業である。							
事業 の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	—							
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—	—							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—	—							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—	—							
事業 の 有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—	—							
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果のあるいは低コストで実施できているか。	—	—							
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—	—							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—	—							
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—							
	事業番号 類似事業名 所管府省・部局名									
点検 結果	本事業は、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)において、「薬局を地域に密着した健康情報の拠点として、一般用医薬品等の適正な使用に関する助言や健康に関する相談、情報提供を行う等、セルフメディケーションの推進のために薬局・薬剤師の活用を促進する」とされたことを踏まえて実施するものであり、優先度の高い事業である。									
	外部有識者の所見									
点検対象外										
行政事業レビュー推進チームの所見										
-	本事業は、セルフメディケーション推進のために薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点の推進や在宅医療に関するモデル事業を実施するための経費であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。									
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況										
-	-									
備考										
関連する過去のレビューシートの事業番号										
	平成22年	—	平成23年	—						
	平成24年	—								



A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

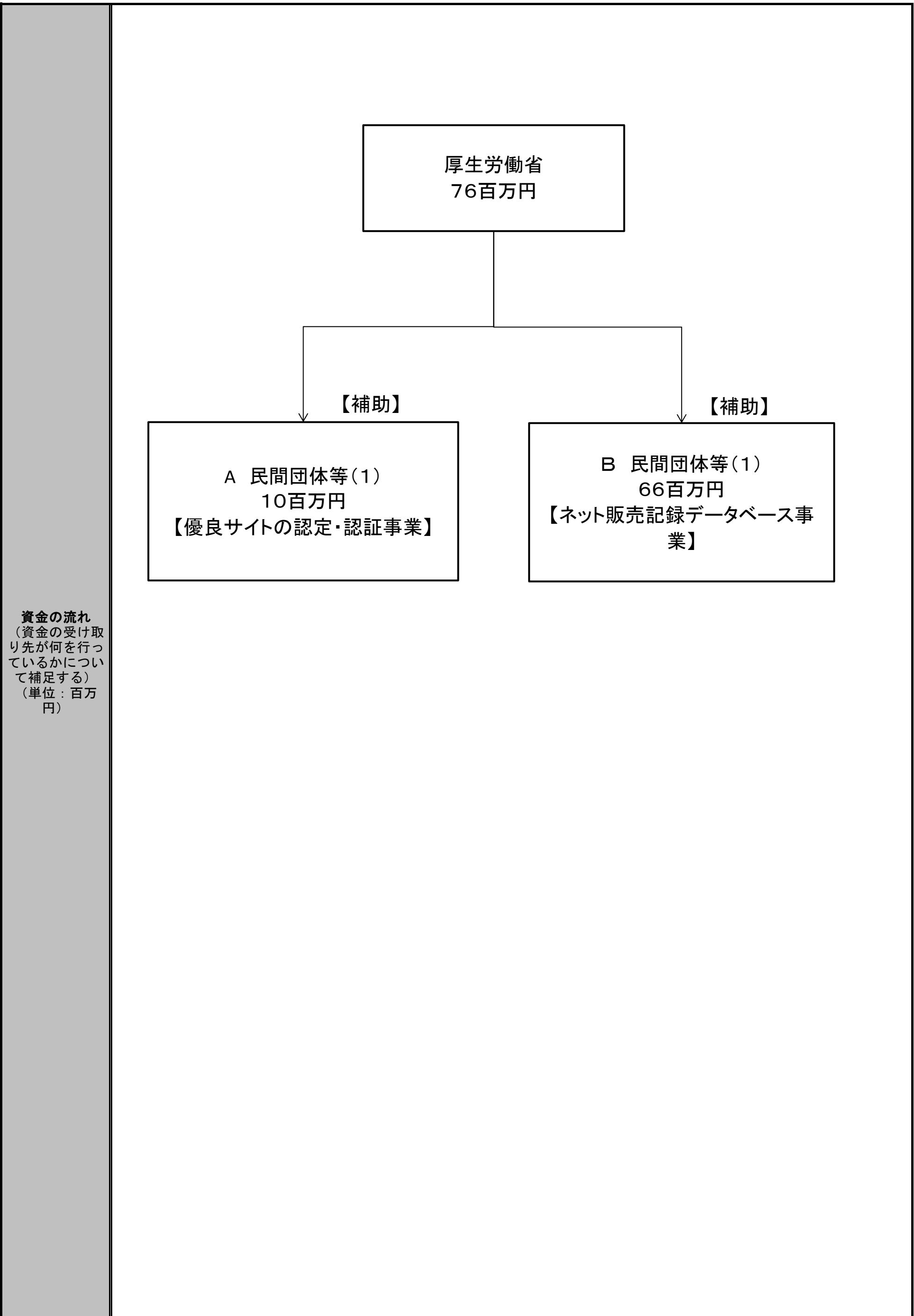
B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	新販売制度普及促進事業		担当部局庁	医薬食品局	作成責任者					
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	総務課	課長 鎌田 光明					
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	優良サイトの認定・認証及び多量・頻回購入などを防止するための措置の検討を行い、一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及及び適正な運用を図ることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保するため、優良サイトの認定・認証制度の規格・基準作成及び認証等システムの構築・運用を行う。 また、乱用等の恐れのある品目がネットで購入しやすくなる懸念があることから、多量購入等を防止する取り組みを検討し、データベースの構築・運用を図る。									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求				
	当初予算					76				
	補正予算									
	繰越し等									
	計					76				
	執行額									
執行率 (%)										
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)			
	一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保することを目的としており、定量的な成果目標の設定は困難である。		成果実績	-	-	-	-			
			達成度	%	-	-	-			
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込			
	優良サイトの認証数		活動実績	-	-	-	-			
	乱用等の恐れのある品目のデータベースの登録数		(当初見込 み)	-	(-)	(-)	(-)			
単位当たり コスト	-		算出根拠	-						
平成 25・ 26 年度 予 算 内 訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	医療施設運営費等補助金	0	76	新規事業、優先課題推進枠76百万円						
	計	0	76							

事業所管部局による点検										
	項目	評価	評価に関する説明							
国 必 要 投 入 の 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	<input type="radio"/>	一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保することを目的とした事業であり、国民からの関心も高く、国費により実施すべき事業である。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	<input type="radio"/>	一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保することを目的とした事業であり、国民の健康安全に関わる事業であることから、国において実施すべき事業だといえる。							
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	<input type="radio"/>	一般用医薬品のインターネット販売の安全性を確保することを目的とした事業であり、優先度の高い事業である。							
事業 の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—							
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	—							
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—	—							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—	—							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—	—							
事業 の 有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—	—							
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果のあるいは低成本で実施できているか。	—	—							
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—	—							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—	—							
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—							
	事業番号	類似事業名								
		所管府省・部局名								
点検結果	本事業は、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)において、「一般用医薬品を対象とするインターネット販売を認めることとする。その際、消費者の安全性を確保しつつ、適切なルールの下で行うこととする。ただし、「スイッチ直後品目」等については、他の一般用医薬品とはその性質が異なるため、医療用に準じた形での慎重な販売や使用を促すための仕組みについて、医学・薬学等それぞれの分野の専門家による所要の検討を行うこととし、本年秋頃までに結論を得て、所要の制度的な措置を講ずる。」とされたことを踏まえて実施するものであり、優先度の高い事業である。									
外部有識者の所見										
点検対象外										
行政事業レビュー推進チームの所見										
本事業は、一般用医薬品を対象とした新たな販売制度の普及と適正な運用を図るため、優良なインターネットサイトの認定・認証及び多量・頻回購入などを防止するための措置の検討を行うための事業であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。										
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況										
—										
備考										
関連する過去のレビューシートの事業番号										
平成22年	—	平成23年	—	平成24年						



A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					